

# 原子力規制人材育成事業 緊急モニタリングセミナー

- 日時 平成30年（2018年）9月7日（金）13:30 - 17:30
- 会場 長崎大学医学部キャンパス アイソトープ実験施設
- 主催 大学等放射線施設による緊急モニタリングプラットフォーム構築のための教育研究プログラム（長崎大学原爆後障害医療研究所）

## プログラム

- 13:30 ● 開講
- 13:35 ● 原子力災害対策と緊急モニタリング
- 14:30 ● モニタリングから被ばく線量評価へ - 放射線量を読み解き、人体への健康影響を理解する
- 16:00 ● 内部被ばく線量評価の基礎とホールボディカウンタ見学
- 17:30 ● 閉講

## 講師

### 長崎大学原爆後障害医療研究所

松田 尚樹	放射線生物・防護学研究分野	教授
山内 基弘		同 助教
福田 直子	アイソトープ診断治療学分野	技術専門職員

緊急モニタリングと連動した適切な防護措置と災害医療は、原子力・放射線災害対策の両輪と言えます。災害医療の現場においても、正しい被ばく線量評価につながるモニタリングは必須スキルの一つです。このセミナーでは、モニタリングを武器に放射線災害医療で活躍できる看護系人材の育成を目指します。

セミナー事務局

長崎大学原爆後障害医療研究所 放射線生物・防護学研究分野  
TEL : 095-819-7150  
電子メール : r-haya@nagasaki-u.ac.jp